

第25回東・北播磨学ぶ高齢者のつどい開催

高齢者大学の学生が参加する「東・北播磨学ぶ高齢者のつどい」が10月8日に中央公民館で開催されました。各地域の高齢者大学から320人の参加があり、学生による「高齢者の主張大会」で、各地域の4人が代表で発表しました。播磨町ことぶき大学からは中谷七郎さんが退職後の人生について語り「高齢者大学で学ぶ皆さんが地域のリーダーになってほしい」と呼び掛けました。



▲4つの高齢者大学から、熱い主張が発表されました

芸の部門では渡部弘子さん、近成サカエさんが銀賞を受賞しました。

第46回播磨町菊花展入賞者（敬称略）

- 文部科学大臣賞 松田政雄
農林水産大臣賞 浅原良平
兵庫県知事賞 八木宗次
播磨町長賞 宇都宮久登司
播磨町議会議長賞 井元正明
播磨町教育長賞 神吉恵
兵庫県菊花連合会長賞 松田鈴代
神戸新聞社賞 宇都宮久登司
播磨町菊花会長賞 安田寛幸
兵庫南農業協同組合長賞 梅澤章夫
播磨町商工会会長賞 井元正明
勲兵庫県園芸・公園協会会長賞 浅原信子
兵庫県立フラワーセンター園長賞 神吉勇夫
宇都宮久登司
奨励賞 井元正明
奨励賞 井元正明
奨励賞 神吉勇夫

いいね! はりま

町政レポート No.47



▲いせきくん、やよいちゃんを可愛がってくださいね

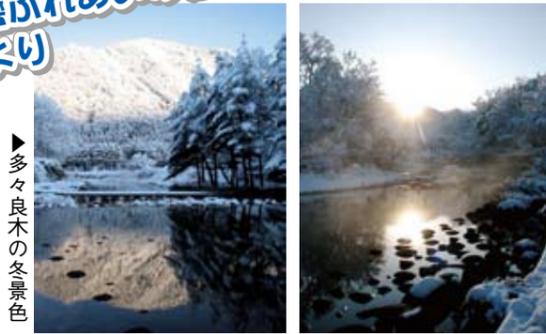
今年の秋は、異例ともいえる急激な寒暖の変化で、しみじみと秋の夜長を楽しむといった風情もなく過ぎ去りそうです。そうした中、運動会、秋祭り、町展、菊花展、お茶会、文化祭など多彩な行事やイベントが毎週のように町内で開催されました。私も一緒に楽しませていただき、皆さま方の日頃の活動の成果に改めて敬服いたしました。「継続は力なり」ですね。

◆播磨町のキャラクターである「いせきくん」と「やよいちゃん」の着ぐるみが完成し、11月6日の大中遺跡まつりでデビューしました。この日ステージで「特別住民票」を交付し、石田裕之氏が作曲、キララの西尾先生に振り付けをしていただいた「はりま☆土器ドキ☆ダンス」も同時に初披露しました。とてもリズムカルで楽しく覚えやすい曲です。いせきくん、やよいちゃんがこの曲やダンスとともに子どもたちや住民の皆さまに愛される存在になればと思っています。ステージでのデビュー後、近隣市町のキャラクターたちとともに会場内で愛嬌を振りまき、たちまち人気者になりました。今後、いろいろなイベントや啓発事業などに出向き、主催者のお手伝いをさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

◆播磨町の「ライオンズクラブ」が45周年を迎えられました。11月6日に記念式典が行われましたが、これを記念して「ライオンズクラブ」より町に「記念碑」が贈られました。場所は土山駅南に今年春完成した「ガーデンプラザ」内の一角で、「新聞の父 ジョセフ・ヒコ生誕のまち」と記されています。播磨町の先覚者である「ジョセフ・ヒコ」を訪ねて町外から訪れる人も多く、そうした方々への案内や町内でのヒコの認知度を高める上で、大変意義のある碑と思っています。ご寄贈ありがとうございました。

播磨町長 清水ひろ子

播磨ふれあいの家 だより



▶多々良木の冬景色

冬の但馬も昔ほど多くの雪は降りなくなりましたが、それでも車にはスタッドレスタイヤが必須アイテムです。雪はやっかいなものですが、冬のスポーツには欠かせないもの…また、雪が描く景色は何とも言えず素晴らしいものです。

どっさり降る雪はダメですが、写真のようにうっすらと雪化粧をしている景色は風情があります。

播磨ふれあいの家より

▶予約・問合せ ☎079(678)1481

わんぱくはりまっ子



ひらおか りんこ 平岡凜子ちゃん(11ヵ月)、りゅうのすけ 龍之介くん(3歳) 南野添

2人はとおとお、かあかあの宝物☆ ずっとなかよし元気っ子兄妹でいてね。 お父ちゃん、お母ちゃんより

楽屋裏 きゃんぱすだよりの中に、コスモス畑の様子を紹介されています。「お花畑の中を歩いてみたい」と子どもたちにあこがれたなあ、子どもたちの笑顔を見て思い出しました。このコスモス畑は、町内の休耕田を借り受けた播磨ゆめづくり塾「活力あるハリマ創り塾」がまちにうるおいを与えようと考えて咲かせたものです。通りすがりの人や噂を聞きつけた近隣のデイケアセンターなどからも訪れる人があり、人々を和ませるやさしい景色となっていました。(宮)

第20回大中遺跡まつり 過去最高の2万5千人が楽しみました



▲オープニングの火起こしの儀



▲銅鐸型風鈴の絵付け体験の様子



▲火起こし体験(手前)とダンスで作る復元住居(奥)



▲近隣のキャラも登場しました

晴天に恵まれた11月6日午前10時、まつりの開会を告げる銅鐸の音が大中遺跡公園に響きわたる。第20回という節目を迎えた大中遺跡まつりが盛大に催されました。おとすれた人は、古代行列、弥生の舞、火起こしの儀、古代生活の体験ができる数々のコーナー、また古代ムラ市場と題した模擬店などで思いおもいの秋の一日を楽しんでいました。

また、今回の大中遺跡まつりでは、播磨町のマスコットキャラクターいせきくんややよいちゃんの着ぐるみがデビューしました。ステージ上で、清水町長と原作者の村山ゆかりさんからいせきくんややよいちゃんに特別住民票の授与が行われ、テーマソング「はりま☆土器ドキ☆ダンス」が披露されました。今後も、様々なイベントで活躍していく予定です。

播磨西幼稚園の園舎が改築されました

「うれしいな、ぼくのわたしの幼稚園」、真新しい園舎で、園児の喜びの音が響く中、播磨西幼稚園で改築記念式典が11月9日に行われました。式典には、地元の関係者をはじめ大勢の方々がお祝いに来てくださいました。祝辞のあと、いせきくんややよいちゃんも参加し、歌やダンスで楽しいひと時を過ごしました。



▲式典で歌を披露する園児